国民健康保険・後期高齢者医療保険にご加入の皆さまなど

「交通事故で役場へ届け出？」

義務です 届け出 第三者行為

国民健康保険、後期高齢者医療保険にご加入の皆さまや福祉医療をご利用の皆さまは、交通事故など第三者の行為によってけがをした場合、役場への届け出が必要になります。

第三者行為とは

第三者（自分以外の人）の行為が原因で治療を受けることになった場合を指します。

（例）交通事故（自転車事故を含む）でけがをしたとき・暴行行為などで他者にけがをさせられたとき―
―など

なぜ届け出が必要なの？

第三者行為によりけがをしたときの治療費は本来、相手方が過失割合に応じて負担すべきものです。しかし、すぐに治療費を払ってもらえない場合などに被害者救済の観点から、届け出をいただくことで健康保険が立て替えられるようになっていきます。

またこの届け出により、健康保険から相手方（または損害保険会社など）に対し、健康保険が立て替えた治療費を請求することが可能になります。

医療費の適正化につながります。

でご協力ください。

届け出に必要なもの

- ・印鑑（認め印）
- ・来庁者の本人確認書類（免許証など）
- ・交通事故証明書（交通事故の場合のみ）

※届け出後、傷病届済証明書を発行します。

※自損事故などは第三者行為ではありませんが、そのことを確認する届け出が必要な場合があります。

注意事項

既に加害者から治療費を受け取っている（示談が成立している）場合や、仕事中や通勤中のけが（労働災害保険の対象）、また自身の飲酒運転や無免許運転などによる法令違反の事故では、健康保険が使えない場合があります。

【福祉医療を受給されてる方へ】

福祉医療とは／乳幼児医療・子ども医療・重度心身障害児（者）医療・ひとり親家庭医療・老人医療です。

福祉医療受給者証をお持ちの方は、健康保険とは別に役場への届け出が必要になります。

※国民健康保険、後期高齢者医療保険の方は一緒に届け出が可能です。 ※詳しくはお問い合わせください。

住民課（吉備庁舎）

年金

学生納付特例制度

学生納付特例制度とは、学生の申請により保険料の納付が猶予される制度です。新年度分の申請は4月から受け付けます。希望する方は申請してください。

対象者／大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校などに在学し、本人の所得が基準以下の学生

※所得の目安／128万円＋（扶養親族の数×38万円）以下

申請書提出先

- ・役場窓口 住民課（吉備庁舎）、やすらぎ福祉課（金屋庁舎）、清水行政局住民福祉室、各出張所
- ・和歌山西年金事務所（郵送可）

申請に必要なもの

- ・基礎年金番号が分かるものまたはマイナンバーカード
- ・本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）
- ・学生証または在学証明書

保険料の追納

学生納付特例が承認された各月から10年以内であれば、申し出により保険料を納めることができます。

住民課（吉備庁舎）・和歌山西年金事務所

☎073・447・1660

産前産後期間の保険料免除

「産前産後期間保険料免除制度」とは、出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間（産前産後期間）の国民年金保険料が免除される制度です。産前産後期間として認められた期間は、保険料を納めたものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

※出産とは妊娠85日（4カ月）以上の出産を言い、死産、流産、早産の場合を含みます。

●対象者／国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年（2019年）2月1日以降の方

届け出書提出先／住民課（吉備庁舎）、やすらぎ福祉課（金屋庁舎）、清水行政局住民福祉室、各出張所

※届け出は出産前と後、どちらでも可

届け出に必要なもの

- ・基礎年金番号が分かるものまたはマイナンバーカード
- ・本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）
- ・母子健康手帳など（出産前に届け出る場合。出産予定日を明らかにできる書類）

※死産などの場合は、そのことを明らかにできる書類が必要。

住民課（吉備庁舎）・和歌山西年金事務所

☎073・447・1660